

赤城山の自然保護活動推進協議会
甦らせよう！レンゲツツジ&ニッコウキスゲ

第2回覚満淵のササ刈り作戦 時系列別報告書

15年前までは赤城山覚満淵周辺に沢山咲き誇っていたニッコウキスゲが、今や殆ど見られなくなっています。これは、ミヤコザサ等の繁茂によって被覆され、地表に光が届かないために生長が阻害されているためです。さらに最近、増殖したニホンジカの被害により、覚満淵のニッコウキスゲは絶滅に瀕しています。また、日当たりを好むレンゲツツジもミヤコザサ等の侵入に負け始めています。

この度、これらの課題を共有し、ニッコウキスゲの復元やレンゲツツジの保護ために、ササ刈りの2回目を実施した。

主催：赤城山の自然保護活動推進協議会

協賛：NPO 法人あかぎくらぶ/サンデンフォレスト、NPO 法人赤城げんき会議、NPO 法人赤城自然塾、NPO 法人群馬県自然保護連盟、NPO 法人ぐんま緑のインタープリター協会、NPO 法人フォレストぐんま21、NPO 法人森の会、赤城姫を愛する集まり、赤城山の自然を愛する会、ぐんま森林インストラクター会、(財)サンデン環境みらい財団、赤城山観光連盟、赤城南麓森林組合、国立赤城青少年交流の家、前橋市赤城少年自然の家

後援：群馬県、前橋市

日程：平成23年11月6日（日） 午前8：30 赤城山ビジターセンター駐車場集合
午前9：00～12：00 作業実施

場所：赤城山覚満淵周辺

内容：ササ刈り（6班に分かれ、6ヶ所のエリア内の保護草木を残して、ミヤコザサ等を刈りとり、堆積場所まで搬出とチップング等。）

平成23年11月6日（日） ササ刈り作業実施

参加者数 76名

7：30 大沼山荘にて白川分校の鍵を借り、校庭を予備駐車場として確保

7：40 班別集合場所をビジターセンター駐車場に確保
各班毎に必要な使用機材を配布

7：55 チッパー到着 2, 3班のササ搬出場所に設置

8：15 ビジターセンター前にて参加者受付準備
(受付簿チェック、当日参加者名簿記入、班別リスト配布、お茶の配布)

8：30 受付開始

8：45 開会

小暮代表の挨拶

塩原 一男 氏の挨拶 赤城山観光連盟代表

班別指導者の紹介

1班：片山 満秋、2班：篠原 豊、3班：田中 洋介

4班：関谷 榮治、5班：亀井 健一、6班：吉田 龍司

坂庭 浩之 氏による経過と趣旨説明

片山 満秋 氏から放射線量についてはなし、必要な方にはマスクを容易している旨伝えました。

事務局より配布資料に基づき、日程説明を行いました。

チラシではシカの食害防止ネットの補修作業を入れていたが、11月9日(水)に赤城山観光連盟を始めとした山上の方たちで行うため、今回はササ刈りの実施だけになる旨報告しました。

9:00 現場へ移動

班長の指示に従い、各エリアでの作業開始

(動力下刈り機作業、手鎌作業、刈り取りササの堆積場所への搬出作業、チップング等)

11:30 全作業終了

ビジターセンター前に班毎の使用機材の集積場所を設定

撤収機材が並べられ、チェックの結果すべて合数であることを確認しました。

11:45 参加者による集合写真撮影を実施しました。

続いて閉会式

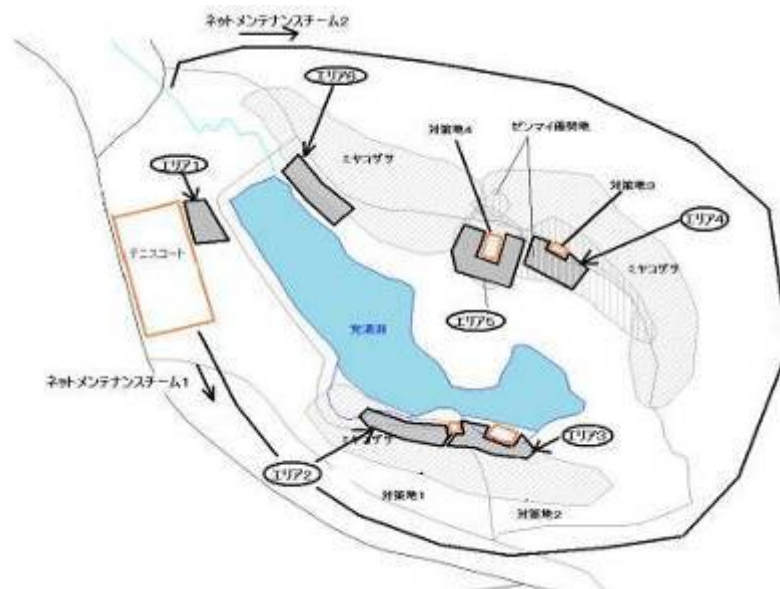
- ・ 班別別指導者6名から実施報告を頂きました。
(5班亀井さんから、担当エリアが広すぎた旨報告あり、次回に向けて検討する)
- ・ 小暮代表より御礼の挨拶をおこない、継続実施に協力をお願いしました
- ・ 事務局より無事終了できた御礼と次回、第3回ササ刈り作戦は平成24年5月20日に実施することを伝え、ご協力をお願いしました。

11:55 終了、解散

終了後の考察

- ・ 60%の降雨確率の中実施したが、76名参加頂き、大変ありがたかった。
- ・ 受付開始時には雨であったが、作業開始から終了までは全く降らなかった。
- ・ チップングの試行はササが濡れていたため、排出口につまるトラブルがあったが解決し、実行できることを確認した。運搬と処理の連携がうまくいかず、刈り取ったササが処理できずに残ってしまった。(要検討)
- ・ 前回と同様のエリアを対象に、21名少ない人数で実施したため、5班等に無理がでた。
(参加人数と作業面積のバランスを検討していく)
- ・ 事務局も参加人数の補充のため、動力下刈り作業に従事したが、携帯電話の不通を指摘された、次回からはこの点注意していきたい。
- ・ エリアの境界マークは必要である。
- ・ 来年の秋、「第4回ササ刈り作戦の日程も決めておきたい」との意見もでた。

班別作業エリア



1班 (片山 満秋) 7名 エリア1	2班 (篠原 豊) 12名	エリア2
3班 (田中 洋助) 11名 エリア3	4班 (関谷 榮治) 12名	エリア4
5班 (亀井 健一) 12名 エリア5	6班 (吉田 龍司) 15名	エリア6
チッパー (井上、宮澤、塩原)		
0班 (小暮、坂庭、小林) 全体掌握・連絡 参加総数75名		



平成 23 年 11 月 9 日 (水) シカの食害防止ネットの補修とネット周辺のササ刈り

参加者数 22名

9 : 30 ビジターセンター駐車場集合 受付簿に各自記入

挨拶 塩原 一男 氏 赤城山観光連盟代表

現場状況と作業内容の説明 坂庭 浩之 氏 群馬県林業試験場

御礼挨拶 小林 善紀 赤城山の環境保護活動推進協議会事務局

9 : 45 補修支柱 5 束、ネット固定杭、支柱とネットのジョイント、支柱埋め込み管を用意し

2 班に分かれて覚満淵バス停側とテニスコート東側から作業に入った。

駒ヶ岳側はシカのアタックによる支柱の損壊箇所が 4 ~ 5 箇所あり、駒ヶ岳側を重点的に補修をした。

周囲 1,8km のネットの両側をササ刈りした。

12 : 00 ビジターセンターで、塩原 一男 氏 から無事終了の挨拶をし 終了・解散

